

他人事ではない!

見えない
取調べ

の実態

取調べの全面可視化、そしてその先へ



山岸 忍氏
(プレサンス事件冤罪被害者)



秋田 真志弁護士
(プレサンス事件弁護人)


2024年
1月27日(土)
午後1時30分～午後4時30分
広島弁護士会館3階ホール

参加無料・予約不要



当日はWEB配信でも自由にご視聴できます。左のQRコードか下記のURLからアクセスしてください。

https://www.youtube.com/watch?v=NF_yb5JkLEQ

イベントに関する詳細は裏面へ 

他人事ではない！

見えない

取調べの実態

取調べの全面可視化、そしてその先へ

今回のイベント内容は

取調べの可視化(全過程の録画)は、裁判員裁判対象事件等ごく一部の事件でしか法律上は義務付けられていません。

現在、法務省内にもうけられた「改正刑訴法に関する刑事手続在り方協議会」では、取調べの可視化について議論はされていますが、対象範囲を広げるような流れにはなっていません。しかし、今でも、問題のある取調べは行われています。

そして、プレサンスコーポレーション元代表取締役である山岸忍さんが業務上横領で逮捕起訴されたものの、無罪となったえん罪事件(プレサンス事件)では、特捜の検察官が、録画されているにもかかわらず、非常に問題のある取調べを行っています。

今回のイベントでは、協議会の構成員である河津弁護士に協議会の議論状況について報告してもらいます。その上で、裁判で違法と認定された取調べの録音データ、そして、プレサンス事件について山岸さんと弁護人の秋田弁護士の話を聞いてもらい、協議会の議論が本当にこのままでよいのか一緒に考えてみませんか？



山岸 忍氏
(プレサンス事件冤罪被害者)



秋田 真志弁護士
(プレサンス事件弁護人)

イベント紹介動画も

ご覧下さい

イベント内容をもっと詳しく知りたい方はお手持ちのスマートフォンでQRコードを読み取り、イベント紹介動画をご覧ください。



参加無料
予約不要

2024年1月27日(土) 午後1時30分～午後4時30分
場所: 広島弁護士会館3階ホール

●イベント内容

- ① **報告** — 可視化の現状、及び、改正刑訴法に関する刑事手続在り方協議会について
報告者: 河津 博史弁護士(第二東京弁護士会)
- ② **再現** — 三重県鳥羽警察署事件
取調べの録音データの再生
- ③ **講演** — プレサンス事件
弁護人からの解説を交えながらお話して頂きます。
講演者: 山岸 忍さん、秋田 真志弁護士



主催: 広島弁護士会

共催: 日本弁護士連合会・中国地方弁護士会連合会

●お問合せ先: 広島法律事務所 082-228-2458 平日9:00～17:30